

試験の流れ / 合否発表 **試験時間 約 2 時間**

試験の流れ 筆記試験・実技試験の説明後、筆記試験（45分） → 実技試験事前審査、実技試験（50分）
 合否発表 試験終了後1か月以内に合否結果を本社より受験者に郵送

実技試験内容 **試験時間 約50分**

ジェルをのせる手前まで（フィルイン）の基礎的なマシンワークの試験です。
 ファイル類（爪やすり等）は爪の形の整形のみ使用可。フィルインの微調整等での使用不可。
 ※ 実技試験ではご自身の手またはモデルの手（相モデル可）に施術して下さい。
 ※ ご自身の手またはモデルの手(相モデル可)が難しい場合は、一部トレーニングハンドの使用を認めます。
 ※ 事前準備としてあらかじめ指定製品を装着し、手指消毒から始めて下さい。
 ※ 試験10日前からファイル、甘皮、角質ケアの手入れをしないで下さい。
 ※ 実技内容の指の指定はありません。
 ※ ドライケア・角質ケア・ジェルオフ・自爪のサンディングは自分の爪もしくはモデルの爪で行って下さい。（トレーニングハンド不可）

- 15分 ①ジェルオフ 1本
 ②角質ケア・ハンドケア 4～5本 指・手の甲・手の平の角質ケア
 5分 ③マシンネイルケア 1本 → 爪のサンディング
 30分 ④スカルプチュア 2本 スタイル自由 → 長さ調整（施術から最低でも2週間以上経った状態）2本
 ⑤スカルプチュア 2本 スクエアオフ → ラウンドに変更（施術から最低でも2週間以上経った状態）2本
 ※①②終了後、③終了後、④⑤終了後にその都度審査に入ります。

実技試験に関する注意事項

- <①ジェルオフの爪の状態（事前準備）>
 ・ フローターでカラージェルを塗布していること（カラージェルの色やデザイン等は問わない）
 ・ ソークオフジェルを使用していること
- <④⑤スカルプチュアの爪の状態（事前準備）>
 ④ スタイルは自由、長さは5mm程度以上10mm程度以下 2本
 ⑤ スタイルはスクエアオフ、長さは5mm程度以上10mm程度以下 2本
 ・ 2～3週間ほど前に装着したものであること
 ・ フィルインジェルを使用してスカルプチュアを作成し、その上にカラージェルを塗布（カラー・アートは不問）
- ・ 衛生的に作業を行い、シャイニージェルの特長を活かした技術が行われていること
 ・ シャイニージェルにない製品は、他ブランドの使用可
 ・ キューティクルオイル使用禁止、但しジェルオフの時は可
 ※ やむを得ない事情でトレーニングハンドを使用する場合には、トレーニングハンドに事前準備を施して下さい。
 ※ トレーニングハンドを使用する場合でも、①②③はご自身(またはモデル)の手・指へ行って下さい。
 ※ トレーニングハンドを使用する場合、甘皮と角質処理等ができないため減点対象となります。（最大6点）

注意事項

- ・ 時間内に終了していない場合は失格とする
 - ・ 試験中、携帯電話の電源は切っておくこと / 時計・アラームは消音すること（鳴った場合は減点とする）
 - ・ 試験中、離席した場合は手指消毒してから技術を行うこと
 - ・ 遅刻、不正行為があった場合は失格とする
 - ・ 頭髪・身だしなみは施術に影響しないよう配慮すること、インストラクターとしてふさわしい服装であること。
- ※ **必要な道具類は全て持参して下さい。（貸出しはありません）**

実技試験詳細

- ※ **トレーニングハンド使用の場合は減点対象となる審査項目があります。**
- ※ **全体的な審査項目として、ご自身の手に施術する場合は支え指が評価できないため、減点対象となります。**

事前審査 ・ 事前につけてきたフィルインジェルの審査 / 2週間以上フィルインジェルがついている爪の状態か
 ・ 甘皮の処理済みか（事前準備は甘皮のみとする）

①ジェルオフ 1本 15分
 手指消毒後、ソークオフジェルをオフ（トップジェル部分はマシンでサンディングする）
 ・ リムーバー(アセトン)を使用する
 ・ シャイニージェルのオフの手順に従って行うこと
 ※ この項目ではトレーニングハンドを使用せず、必ずご自身の手またはモデルの手に施して下さい。
②角質ケア・ハンドケア 4～5本
 ①のジェルオフ中にマシンで角質のケア（手の甲、手のひら、指の角質）を施す
 ※ ①の指以外の4本に施す。時間内に①の指もできるようなら5本行っても構いません。
 ※ この項目ではトレーニングハンドを使用せず、必ずご自身の手またはモデルの手に施して下さい。
 ※ 施術する手指の順番に指定はありません、効率的な施術を行って下さい。 審査

③マシンネイルケア/爪のサンディング 1本 5分
 手指消毒後、①のジェルオフした指周りの角質ケアとサンディング（マシンを使用してネイルケアとサンディングを施す）
 ・ ルースキューティクルの処理をする
 ・ ニッパー使用可（必要に応じて） / キューティクルリムーバージェル使用可
 ・ リペア不可
 ※ この項目ではトレーニングハンドを使用せず、必ずご自身の手またはモデルの手に施して下さい。 審査

④スカルプチュア2本 30分
 カラージェルオフ → リフト部分の処理 → 長さ調整、全体の厚み、爪のアーチを整える
 ・ フィルインジェルで作成したスカルプチュアにカラージェルを塗布した状態であること(事前準備)
 ・ 施術から最低2週間以上経った状態の爪であること(事前準備)
 ・ 甘皮の手入れはマシンを使用する（必要に応じてニッパー使用可/キューティクルリムーバージェル使用可）
 ・ 5～10mm程度の長さに整え、2本の長さ形を揃えること
 ・ 伸びた分の長さを、マシンを使用して整えること(スタイル自由)
 ・ フリーエッジのアウトラインの調整(整形)はファイル使用可（但し、最小限とする）
 ・ 5mm程度～10mm程度以下の長さに整えること、2本の長さ形を揃えること
 ・ 必要に応じてCカーブを調整する
 ・ 時間内に、サイドウォール等の固い角質等の処理も行うこと

⑤スカルプチュア 2本
 カラージェルオフ → リフト部分の処理 → スクエアオフからラウンドへスタイル変更、全体の厚み、爪のアーチを整える
 ・ ④と事前準備の条件は同じものとする(事前の爪のスタイルはスクエアオフ)
 ・ 3mm程度の長さに変更し、Cカーブやフリーエッジの厚みはスタイルに合わせる
 ・ スタイルはラウンド（2本の長さ形を揃えること）
 ・ その他、施術に関する事項は、④と同じ条件とする 審査